



きくよう

2020.11
No.105



目次

◎表紙	令和2年第3回定例会	P6～7	令和2年第2回臨時会	P13～14
小中学校、運動会・体育大会	各常任委員会報告	P8～9	菊陽中合唱部 3年連続グランプリ	P15
令和元年度決算 一般会計・特別会計	一般質問	P10～13	Tea Time	P16

支えてもらった・ 家族・地域に感謝

菊陽中学校

「雲外蒼天 ～コロナ禍を吹き飛ばせ～」



本年度の体育大会代替大会をクラスマッチ形式による大会として開催しました。女子はバレーボール、男子はサッカーを実施しました。半日の開催となりましたが、当日は晴天に恵まれ、各クラスとも授業の成果を發揮し、優勝目指して活気あるプレイが見られました。コロナ感染症対策により、様々な制約がありましたが、生徒の無限なるエネルギーを感じることでできる行事となりました。

武蔵ヶ丘中学校

「完全武結 ～武中の絆で届ける YELL～」



武蔵ヶ丘中学校では、コロナ禍の「新たな生活様式」の中で、9月8日から25日を体育大会期間として「リモート体育大会」という「新たな学校文化」の創造に挑戦してきました。

全校生徒が集わない、保護者・地域の参観がない等、初めてのことで、生徒も教職員も不安な気持ちを抱えながら、試行錯誤の毎日でした。しかし、学年をこえた豊かな学びが学校全体の前進につながっていることを実感しました。

本校としても大きな学びとなりましたが、生徒にとって感染症と共にある社会における「生き方」を学ぶ機会となりました。

菊陽中部小学校

「仲間と心をついに全力で 思い出に残る運動会にしよう」



今年度は、新型コロナウイルス感染症感染予防のため、参観者を制限しての例年になく運動会になりました。競技は、低・中・高学年の学年別に行いました。競技のない学年は、教室でライブ配信を見ながら応援をしました。小学校最後の運動会となる6年生をリーダーに、運動場と教室で場所は離れていても、851人が心をついに、運動会を成功させました。

菊陽南小学校

「みんなを笑顔に 心に残る 運動会」



「運動会は実施できるのだろうか」と数ヶ月前から思案を重ねてたどり着いた当日、86名の子どもたちは大いにはりきっていました。縮小したプログラムはどこか物足りなさも感じていましたが、子どもたちは力一杯躍動し、これまでにない充実した運動会を自分たちで作りあげました。気持ちも空も澄み渡った、心に残る運動会でした。

コロナに負けない!

菊陽北小学校

「北小みんなの力を合わせ
思い出の花をさかせよう」



令和2年9月26日(土)

8時半、開会式後、北小応援を皮切りに各学年の競技開始。新型コロナウイルス感染拡大防止として、各家庭2名参観。低・中・高学年、それぞれ徒走・表現を実施。6年生のみ親子競技も追加。

学年部別の参観者交代も保護者の皆様のご理解ご協力によりスムーズに行われた。

閉会式は全児童校舎内に入り、オンライン閉会式を実施。

武蔵ヶ丘小学校

「今こそ団結 明るい笑顔
元気いっぱい運動会」



本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し分散型の運動会でした。

しかし「今こそ団結 明るい笑顔 元気いっぱい運動会」のスローガンのもと、子どもたちは徒走やリレー、表現(ダンス)に一生懸命取り組み、見事にやり遂げました。

この経験を今後の教育活動にいかしていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

菊陽西小学校

「はなれていても心を一つに
協力し合い最後まで笑顔で楽しむ菊西運動会」



今年度は低・中・高学年の3つに分散し、入れ替わりながら運動会を行いました。運動場に出ていない学年は、教室でリモート中継の映像を見ながらの応援です。ビデオカメラ、タブレット、ドローンを駆使し中継を行いました。教室からも応援や歌声が響きわたり「はなれていても心を一つに」盛り上がることができました。保護者の皆さんにも観覧席の入れ替わりなどご協力いただきました。

武蔵ヶ丘北小学校

「心を一つに最後まで
コロナに負けない武北っ子」



今年度の運動会は、感染症対策のため、低・中・高学年部毎に分けて実施しました。

これまで授業参観等もできず、今回が保護者に子どもたちの頑張る姿を観ていただく初めての機会でした。

そのため、保護者観覧席に向かってダンス等を踊ったり、応援団演技をしたりして、保護者の方々に、すぐ近くで子どもたちの姿を観ていただきました。

徒走と表現運動の2種目(高学年は応援団も加えて3種目)でしたが、子どもたちが達成感を味わい、保護者も満足できる運動会になったと思います。

担当：西本 友春

令和元年度決算

一般会計 歳入：160億4,388万円 歳出：152億6,629万円

差引額：7億7,759万円

このうち、翌年度へ繰越すべき財源：2億1,157万円

実質収支額：5億6,602万円の黒字

歳入

(単位：千円)

自主財源 (62.4%)			依存財源 (37.6%)		
款	収入済額	収入済合計に対する割合 (%)	款	収入済額	収入済合計に対する割合 (%)
町税	7,174,813	71.6%	地方譲与税	201,954	3.4%
分担金及び負担金	255,573	2.6%	地方消費税交付金	735,381	12.2%
使用料及び手数料	179,162	1.8%	地方特例交付金	120,572	2.0%
財産収入	325,567	3.3%	地方交付税	156,266	2.6%
寄附金	9,774	0.1%	国庫支出金	2,595,680	43.1%
繰入金	834,500	8.3%	県支出金	1,337,064	22.2%
繰越金	1,115,412	11.1%	町債	811,900	13.5%
諸収入	122,135	1.2%	その他	68,124	1.0%
計	10,016,936	100.0%	計	6,026,941	100.0%
合計	16,043,877				

歳出

(単位：千円)

款	令和元年度 (a)	平成30年度 (b)	(a) - (b)	構成比
議会費	140,776	118,124	22,652	0.9%
総務費	1,852,325	3,683,828	-1,831,503	12.1%
民生費	5,761,727	5,210,290	551,437	37.7%
衛生費	1,317,255	1,169,093	148,162	8.6%
農林水産業費	372,557	587,561	-215,004	2.4%
商工費	254,102	581,024	-326,922	1.7%
土木費	1,231,041	1,420,710	-189,669	8.1%
消防費	1,171,207	481,474	689,733	7.7%
教育費	1,818,393	1,856,190	-37,797	11.9%
公債費	1,339,034	1,331,279	7,755	8.8%
合計	15,266,285	16,634,388	-1,368,103	100.0%

菊陽町特別会計及び事業会計

◇菊陽町土地取得特別会計

歳入：198万円
歳出：129万円
差引額：69万円

◇菊陽町後期高齢者医療特別会計

歳入：3億9,149万円
歳出：3億8,008万円
差引額：1,141万円
実質収支額：1,141万円の黒字

◇菊陽町工業団地造成事業特別会計

歳入：3億9,815万円
歳出：1億7,245万円
差引額：2億2,570万円
実質収支額：1億9,520万円の黒字

◇菊陽町介護保険特別会計

歳入：25億5,606万円
歳出：24億1,062万円
差引額：1億4,544万円
実質収支額：1億4,544万円の黒字

◇菊陽町国民健康保険特別会計

歳入：38億3,645万円
歳出：37億1,543万円
差引額：1億2,101万円
実質収支額：1億2,101万円の黒字

菊陽町下水道事業会計（連結）

収益的収支
下水道を維持管理するための経費とその財源（税別）
収入：13億4,204万円
支出：12億1,330万円
資本的収支
（下水道施設を整備・拡充するための経費とその財源）
収入：6億8,465万円
支出：11億157万円

菊陽町の財政状況

財政基盤の強さを表す指標である「財政力指数」について、菊陽町は0.98（平成29年度から令和元年度までの平均）であり、県内第1位です。しかしながら、地方自治体間の財源の不均衡を調整し国が再配分する「普通交付税」の令和元年度の交付額は8,451千円と、県内最下位となっています。

このことから、税収と地方交付税の合計を見ると、他市町村と比較して財源が潤沢であるとは言えない状況にあります。

担当：廣瀬 英二

議案審査

議案第53号

《質疑》 甲斐榮治議員

町の責務とは何か。相談体制の充実とは何か。部落差別の解消に必要な教育及び啓発とは何か。人権教育・啓発課長 責務は相談体制の充実と教育及び啓発の充実を図ること、相談体制の充実

は、部落差別について気軽に相談できる仕組みの構築や相談日の設定と周知、また、職員及び指導員のスキル向上、情報の進展に伴って実情に応じた教育とメディアの活用、広報紙、パンフレット等の活用、研修会、講演会、当事者から学ぶ交流会等を通じて啓発いたします。

《質疑》 小林久美子議員
今までアンケート調査を行ったことがあるのか、学校教育でこれ以上どのように取り組むのか、なぜ「部落差別の解消の推進に関する条例」だけに絞ったのか。
人権教育・啓発課長 今回同様のアンケート調査

は初めてになります。学校教育での取り組みは、検討をこれから進めてまいります。

菊池管内の菊池市・合志市・大津町でも条例を改正しており、いずれも条例の目的に部落差別解消の目的に部落差別解消推進法を明記しており、国も法を制定しておりますので、町も個別的な視点から取り組むために条例を制定させていただいております。

《反対》 甲斐榮治議員
あらゆる身近な差別を解消する条例ではない。

小林久美子議員
部落差別だけを根拠にする条例制定だから。

《賛成》 布田 悟議員
人権擁護に関する条例は平成7年に制定されている。

《質疑》 小林久美子議員
総合行政情報システム変更業務委託料の国保の内容、介護基盤緊急整備特別対策事業と高齢者福祉施設等の補助の内容、新

型コロナ対策事業費の私立保育所と放課後事業の内容はどのようになっているのか。

健康保険部長兼健康・保険課長 国が構築しているシステムを町が導入するため国保の特別会計で受け入れをし、特別会計から一般会計へ繰出しを行っているもの。

介護保険課長 気圧を下げてウイルス等を流出させない、陰圧装置を部屋ごとに設置するもので町の4施設から8台の要望、町内87の介護事業所に衛生用品や施設内対策事業費を補助するもの。子育て支援課長 私立保育所、認可外保育施設を含めた27施設分と放課後児童クラブ16支援単位分及び子育て支援センター4か所分、いずれもマスクや消毒液の衛生用品・感染防止に必要な備品の購入と感染対策に必要な経費となっております。

金は充当されていない。

《質疑》 甲斐榮治議員
年度末の財政調整基金の残高をどのように考えているのか。

財政課長 財源的な健全な財政運営を踏まえた上で、年度末財政調整基金の残高は20億以上は確保しておきたいと考えております。

《質疑》 小林久美子議員
国保の減免申請が現時点であるのか。最近の基金の状況とインフルエンザやコロナ対策費が補正に入っているのか。

健康保険部長兼健康・保険課長 申請は予算計上時には3件です。基金は今回の繰越金5,000万円を積み立てて2億5,300万円で運用、今後2億円程度は国保で積み立てをしていきます。インフルエンザやコロナ対策は補正には入っていません。

《質疑》 小林久美子議員
基金は残額がどれくらいになっているのか。

介護保険課長 残額3億396万6,000円です。

《質疑》 北山正樹議員
⑤路線が歩道になった経緯

建設課長 区域内の住民が遠回りせず安全に行き来できるように開発協議の段階で町からお願ひし、整備していただいた歩道区間です。

《質疑》 小林久美子議員
菊陽町の子育て支援をより充実するために菊陽町内の私立認可保育園に対する各種補助制度創設

《質疑》 小林久美子議員
委員会でのような検討をして不採択となったのか。

文教厚生委常任委員長 給食費の負担軽減の補助制度の創設とありますが、町立の小・中学校でも保育園でもそういう補助制度を行っておりません。そのことで皆さんの意見が不採択になったと思っております。

《質疑》 小林久美子議員
認定第1号

《反対》 小林久美子議員
人権啓発推進費の中で団体活動助成金が支出されていることと、住宅新築資金の回収はもっと早くからの取組が必要だった。

《賛成》 阪本俊浩議員
防災体制の充実、各小・中学校の環境整備、道路交通の整備、農業の生産基盤の整備、文化財や伝統文化への助成、健康づくりの取組等予算の執行が適正に行われている。

《反対》 小林久美子議員
コンビニ交付で個人情報流出が懸念されるためコロナの問題が発生したからこそ、こういった制度は早急に整備されなくてはならない。

《質疑》 甲斐榮治議員
財源がどのようになっているのか。殆どが辞退、それに失格。なぜこのような状況になったか。

施設整備課長 財源は2分の1が国庫補助です。入札の部分GIGAスクールは全国的に進んでおり、非常に忙しい、繁忙を迎えており、近隣の市町村でも一般競争入札で同じような状況となっております。

令和2年第3回菊陽町議会定例会

付議事件

認定第1号	令和元年度菊陽町一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第2号	令和元年度菊陽町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第3号	令和元年度菊陽町工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第4号	令和元年度菊陽町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第5号	令和元年度菊陽町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第6号	令和元年度菊陽町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第52号	令和元年度菊陽町下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
議案第53号	菊陽町部落差別の解消の推進に関する条例の制定について
議案第54号	菊陽町町民センター設置条例の一部を改正する条例の制定について
議案第55号	令和2年度菊陽町一般会計補正予算（第4号）について
議案第56号	令和2年度菊陽町工業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）について
議案第57号	令和2年度菊陽町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
議案第58号	令和2年度菊陽町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について
議案第59号	令和2年度菊陽町介護保険特別会計補正予算（第1号）について
議案第60号	令和2年度菊陽町下水道事業会計補正予算（第1号）について
議案第61号	町道路線の認定について
議案第62号	町道路線の変更について
報告第8号	令和元年度決算に基づく菊陽町の健全化判断比率及び資金不足比率について
報告第9号	有限会社さんふれあの経営状況について
同意第2号	菊陽町教育委員会委員の任命について

付議事件（追加）

議案第63号	工事請負契約の締結について（菊陽町立小中学校情報通信ネットワーク環境施設整備工事）
請願第1号	菊陽町の子育て支援をより充実するために菊陽町内の私立認可保育園に対する各種補助制度創設の請願書
発議第3号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財源の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書（案）
発議第4号	コンビニ交付サービスを活用した罹災証明書の交付を求める意見書（案）

■賛否表

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数		廣瀬	矢野	大久保	阪本	西本	那須	佐々木	中岡	北山	布田	坂本	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	福島		
		賛成	反対																			
認定第1号	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
認定第4号	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
認定第5号	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
認定第6号	承認	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第53号	承認	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○

付議事件（追加）

請願第1号	不採択	2	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	●
発議第4号	可決	15	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

結果は、可決・否決・同意・適任・採択・不採択・承認・認定・継続審査 ※報告は採決がないため削除

各常任委員会の報告

総務常任委員会

委員長：西本友春

付託事項

認定第1号 令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定
 認定第2号 令和元年度菊陽町土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について

人権・啓発課

人権意識調査の結果で、人権に関する講演会・イベントに参加したことがない町民の割合が75%となっており、より多くの町民に参加していただけるよう取り組みをしていく必要がある。

総合政策課

令和元年度ふるさと寄附金の件数は、496件で、返礼品の中で一番多く出ているものは、昨年度と同様「馬刺し」となっており、昨年度に引き続き返礼品の追加については、さんふれあを通じて複数の業者を合わせてパッケージで出せないか、にんじんと併せてスイートコーンを期間限定で出すなど、PRを含め検討を進めていく。

巡回バスと乗合タクシーについては、今年1月26日から巡回バス路線について再編しており、再編後のバスの乗客数は、新型コロナウイルスによる外出自粛等もあり、各路線で減少している状況で、西部線が一番乗客数が多く、1月の再編後、向陽台から役場まで乗り継ぎなしで直接行けるようになったため、利便性は向上している。

【乗合タクシー利用状況】

月	1	2	3	4	5	6	7	8
利用者数	8	50	19	41	47	60	75	63



産業建設常任委員会

委員長：坂本秀則

付託事項

認定第1号 令和元年度一般会計歳入歳出決算の認定について
 認定第3号 令和元年度菊陽町工業団地造成事業特別会計歳入歳出決算の認定について
 議案第52号 令和元年度下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について

経済部 農政課

町有林について木材利用は考えているか。
 木材価格は下がっており、維持管理費との採算が合わない状況であるため、木材利用の計画は立てていない。50年以上の木については、適正に間伐し売却を行っている。

商工振興課

まち遊び利用者は7800人だが、町内外の利用者の内訳は把握しているか。
 町及び商工会で内訳は把握していない。

プレミアム付商品券事業の申請率は予想より低調だった感想だが申請率はどのくらいか。
 本町での非課税者の申請率は約40%全国平均と同程度だった。また大型店での利用者が、多く占め経済的な効果は限定的と考えている。

農業委員会

委託料のデータ作成・システム改修は全国的に使われているシステムなのか。
 今まで農地管理システムはフィットフォームだったがそれを国が行っているフェーズ農地情報公開システムに移行するための抽出作業だ。

文教厚生常任委員会

委員長：佐々木理美子

付託事項

認定第1号 令和元年度菊陽町一般会計歳入歳出決算について
 認定第4号 令和元年度菊陽町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
 認定第5号 令和元年度菊陽町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
 認定第6号 令和元年度菊陽町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について

請願第1号

菊陽町の子育て支援をより充実するために菊陽町内の私立認可保育園に対する各種補助制度創設の請願書

不採択

理由

給食費の補助、口座引き落としに係る手数料の補助の請願が求められた。町でも補助が必要な世帯には充分措置している。町立の保育園、小中学校に通う子どもたちも給食費については、同じように負担している。

施設整備課

学校教育施設の環境整備のため菊陽北小学校では校舎の老朽化対策の為に2億7996万円。菊陽南小学



菊陽南小渡り廊下

ると言えます。中央循環線については、利用が伸び悩んでいる状況。

乗合タクシーの利用状況は下表のとおり新型コロナウイルスにより地域での説明ができていない状況で、今後利用促進のため、新型コロナウイルスの状況を見ながら、住民向けの乗り方説明会を実施していく。

税務課

土地は西部方面を中心に宅地化が進んでいるため、緩やかに税収は伸びており、家屋についても住宅建築が増加していることから、税収も年々増加しており固定資産税全体も、ここ数年増加傾向にある。

総務課

今年度から始まった広報誌等のポスティングに対する「窓口や電話等の問い合わせは、委託先の業者がコールセンターを設けており、件数は月におおよそ20件程度で、届いていないというものが大半で、数件は、町にも直接連絡がありま



すが、お名前・御連絡先を伺い、基本的にはその日のうちに委託先から直接手渡しをしており、配布漏れについては、その都度改善を行っている。

職員全員にストレスチェックを実施しているが、結果は、個人情報になるので、人事秘書係で、適切に管理しており、対策としては、個別に職員と面談を行っており、毎月、町が委託している産業医の医師又は保健師が本庁に巡回に来ており、時間外が非常に多い職員や精神的な負担があると思われる職員には、産業医面談の実施を促しており、定期的に面談を受けている職員もいる。

危機管理防災課

令和元年度に実施した公民館耐震診断の結果は18箇所のうち、12箇所は耐震基準を満たしていないため、耐震補強工事に対する補助を検討している。

昨年度は新町西区で自主防災組織の設立があり、現在の組織率は84・6%となっているが、今後も組織がない地区への設立の啓発活動を続けていく。



土木部 建設課

橋梁点検の結果危険な橋梁はあるか。

5年毎に点検を実施している。点検箇所は18橋。大規模修繕が必要な橋梁は無い。ただし下戸橋については、修繕判定が出てる為橋梁補修の詳細設計を次年度行う予定である。

定住促進補助金の内訳はなにか。

新築12件リフォーム2件転入1件出生7件、3年経過分4件の計26件である。南小区内にての開発14区画の宅地分譲計画については、令和2年度当初予算にて計上済みである。

環境生活課

委託料未払補償金とは何か。

指定ごみ袋の売りさばき店への手数料が消費税増税により5%から8%になった際その増税分が内税だったため未払いが生じた補償金である。

火葬場負担金の計算はどんな方法か。

負担金割合は均等割10%人口割90%の合算であり火葬した件数による算出ではない。

下水道課

農業集落排水区域での宅地開発について、将来的に宅地化が進むと浄化センターの処理容量が足りないという事にならないか。

浄化センターの計画処理人口は約1000人であり、現在約700人の汚水を処理している。まだ容量に余裕はあるが、将来汚水量が増加し受け入れが困難な場合は対策を検討する必要がある。

公共下水道の雨水調整池除草管理等及び農業集落排水浄化センターの施設管理等の委託契約期間並びに費用の算定根拠等はどうか。

雨水調整池は9箇所あり3契約に振り分け1年間委託している。費用算定は土木積算基準により算定している。浄化センター管理は、1年契約で(南)中野衛生に委託している。

校では体育館からの渡り廊下改築工事に3096万円。トイレ改修に340万円。武蔵ヶ丘北小学校ではシャワー室設計工事に340万円。武蔵ヶ丘中学校では運動場の拡張、ナイター照明を1億56076万円整備。調理室の増築、改修工事に6076万円支出。

町民課

マイナンバーカードの発行状況は、8月末までで交付7599件、交付率は18%である。前年度の交付は4640件、交付率は13%でした。

福祉課

熊本地震復興支援基金は令和3年2月末までです。

子育て支援課

病後児保育委託料は、1157万円。ふれあい交流センター内(こあら)と中部クリニック(ゆーかり)で開設している。

令和元年度利用者は572人です。放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業補助金は419万円です。

国民健康保険

出産育児一時金の負担金は、1437万円です。34件でした。葬祭負担金は560万円でした。人間ドッグの補助金は、利用者は508人です。どのコースでも25000円の補助です。



令和元年生まれの男子



西本 友春 議員

遠隔手話通訳サービスの導入を提案する

答 導入に向けて検討する必要があると考えている

キッズゾーンの設定

西本 付近に保育園等の施設がある場所で、未就学児の屋外活動の安全の確保に向けて、ドライバーに交通事故防止の注意を喚起し、子どもへの見守り意識を高めるキッズゾーンの設定推進を提案するが、どのように考えているのか。

回答 令和元年10月に、関係機関（国・県・町の道路管理者、大津警察署）との合同で実施した

「緊急安全点検」において、対策が必要とされた施設の中から、キッズゾーン設定の必要性が高い施設を見定め、まずは、当該施設との協議を進めていく方針です。



遠隔手話通訳サービス

西本 本年6月5日に「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律」が成立した。今後「電話リレーサービス」が提供されるにあたり、聴覚障がい者等が通訳オペレーターと意思疎通を図るためには、遠隔手話通訳サービスが必要となる。サービスの導入を提案するが、どのように考えているのか。

回答 熊本県が「熊本県ろう者福祉協会」に事業を委託の上、平成29年度から2年間の期間限定でモデル事業として実施されておりましたが、平成30年度に終了し、平成31年度から市町村の「地域生活支援事業」として位置づけられました。そのような状況から、遠隔手話通訳サービスの導入に向けて検討する必要があると考えております。

「聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する



①遠隔手話

窓口で手話通訳コールセンターへテレビ電話をつなぎ、画面を通して手話通訳を行います。

る法律」の成立により、今後「電話リレーサービス」の提供体制が整備されることは、聴覚障がい等のある方にとって、健常者と同じように電話を利用できるようになる。ケイションツールのひとつとなるものと思われる。なお「電話リレーサービス」の導入につきましまして、今後、国において実施される、公共インフラとしての「電話リレーサービスシステム」の整備状況を注視していく必要があると考えているところだ。



甲斐 榮治 議員

コロナ禍のもとで学習をどう保障するか

答 一人一台のタブレットを整備する

新型コロナ感染症対策

甲斐 国による全国一斉の休校措置をどう評価したか。子どもたちの学習を今後どう保障するか。

回答 児童生徒の安全・安心を一番に考え、感染拡大防止のため4月14日から5月31日までを臨時休校とした。期間中は家庭と連携し、手洗い・うがい・咳エチケット等、感染防止のための「新しい生活様式」を学習する機会とした。

学習の保障については以下の通り対策した。
①教育課程を見直し、計画的履修を進めた。
②IGAスクール構想の実現に向け、wifi環境整備・児童生徒一人一台のタブレット整備を今年度内に完了する。
③教職員にICTを活用したオンライン研修会を実施。

甲斐 新型コロナ感染症の流行抑制のための町の



JR 三里木駅構内

施策は。感染症は町の経済や財政にどのような影響を及ぼすと思うか。
回答 感染症に関する事務は県（管轄保健所）がおこなう。町は「新しい生活様式」の周知を図る。また、感染防止対策に必要な医療従事者の防護服、ゴム手袋、フェイスシールドを町内医療機関に提供できる体制を整える。高齢者福祉施設の設備品のために5,600万円を措置する予定。

町内事業所、特に飲食店・宿泊業に多大なマイナス影響がすでに出ている。町税などの町の収入も減少すると思われる。国や県に財政支援を求めたい。
甲斐 空港アクセス鉄道計画は今後どうなるか。県の計画もアウトラインは示されている。それを踏まえて、町は今何をすべきと考えているか。
回答 費用対効果についてより詳しい調査が継続され、有識者や経済界のメンバー等が入った検討委員会が検討されて、事業化の判断がなされると認識している。
町としては、委員会での議論や県が提唱している「熊本版シリコンバレー」の具体的な戦略等、更なる情報共有を図る。事業計画が明らかになれば、町発展の構想を速やかに進める。



佐々木理美子 議員

平成24年九州豪雨災害時に被害にあった地域に戸別受信機を配備すべきではないか

土砂災害区域への戸別受信機の配布をすすめていく

防災対策について

佐々木 土砂災害警戒区域が指定されたが、具体的な対策は考えているのか。

回答 本町の土砂災害警戒区域は、上津久礼、下津久礼、戸次、馬場楠などの急傾斜地に隣接した地域が指定されている。また、町内13箇所を追加する手続きをとっている。昨年度は指定された地域全戸に、自宅が土砂災害の危険性があること、大雨の時は気象情報や町からの避難情報を確認し、災害に危険性が高まる前に避難所などの安全なところへ早めに避難していただくこと等を文書でお知らせした。

佐々木 平成24年の九州北部豪雨災害時の被害に遭われた白川沿岸地区に個別受信機の配備を再度考えるべきではないのか。



ダンボールベッド



馬場楠堰周辺

回答 戸別受信機は、防災行政無線での放送を屋内で聞くことができるため、大雨や強風時にも確実に情報を伝達できる手段と考えている。この度の県南に甚大な被害をもたらした令和2年7月豪雨を受け、より緊急で確実な情報伝達の必要性があることから、今後、土砂災害警戒区域への戸別受信機の配布について進めていく。



阪本 俊浩 議員

菊陽町全世帯に新米配布を提案

菊陽産米の確保は難しく困難である

菊陽町の全世帯に、新米を配布する提案

阪本 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け各家庭においても自宅での食事をとる機会が増えていると思われる。町内産の新米ヒノヒカリを町内の約1万8000世帯に配布すれば、僅かであるが各家庭の食費節減にもつながり町内農産物の地産地消対策にもつながると考えられる。来月は、水田が黄金色に染まり菊陽町でも新米の収穫が始まります。新米を全世帯に配布すれば、時期適にもタイムリーで必ず喜んでもらえると思われる。配布するコメ袋には「がんばろう菊陽」やJAのロゴマークを入れて配布すれば、菊陽町、JA、農家にも付加価値が生まれます。まず、町の政策に喜んでいただき、JAの宣伝にもなり、地産地消

対策からも菊池地域農家の作ったコメの美味しさを、特に西部地域の方々に味わっていただきたいという思いもあります。コメの配布についてどう考えているのか。

回答 菊陽産新米の配布については、可能であるかJA菊池及び関係団体から作付け等の状況を確認し検討してきたが、純粋な菊陽産米の確保ができない状況である。また、令和2年産新米の出来高は250tとなっており、各農家の自家用米と各方面への販売先は既に決まっていると伺っている。コメの必要量の確保が可能を再度協議を重ねてきたが、菊陽産米の確保は難しく、コロナ対策として町内全世帯にコメの配布を行うことは困難である。



その他の質問
病院や福祉施設で集団ケラスタが発生した場合の対応策。

広報きくようで深刻な状況に陥っている町内飲食店の宣伝を折り込む考えはあるのか。



矢野 厚子 議員

町民の感染症等の予防について

矢野 インフルエンザ予防接種を無償化し、事前の予防を進めることが、医療費の抑制につながるのではないかと。

回答 菊池地域2市2町等で構成している菊池郡市保健協議会と菊池郡医師会の協議により各市町統一した委託料及び自己負担額で実施されている状況にあることから、2市2町の住民負担額が同一の金額で実施していくことが望ましいと判断し、現時点での無償化は考えていない。新型コロナウイルス感染症との同時流行が懸念されるので、予防接種を積極的に推奨する。

矢野 後期高齢者歯科口腔検診と歯周病検診が特定の年齢で実施されているが、受診率が低いと聞いている。口腔ケアはコロナウイルス感染症や誤嚥性肺炎などのリスク減

町の指定ゴミ袋を植物由来に

答 令和3年度に作成されるガイドラインを注視する

につがるが、健康維持の基本となる口腔ケアのあり方を再検討ができないか。

回答 歯周病による糖尿病、心臓病、脳血管疾患等を含む生活習慣病との関係も分かっていることから、口腔健診の重要性を町としても認識している。さらなる受診率向上のための方法を町嘱託歯科医とも連携しながら検討する。

決定されたが、環境省が導入に向けたガイドラインの作成を行っている。町は先駆けてゴミ袋を植物由来に検討できないか。

回答 環境省は自治体での指定ゴミ袋バイオマスプラスチック導入の活用検討業務を今年度から来年度にかけて実施中。本町は、熊本市圏において、2050年温室効果ガスの実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しており、令和3年度に作成される予定のガイドラインを注視していく。



歯科受診

指定ゴミ袋を植物由来に

矢野 町長がプラスチックの海洋汚染を防ぐため、エコバッグの配布を



菊陽町ごみ袋



小林 久美子 議員

小林 新型コロナウイルス感染症対策について、町民が安心できる情報をもっと提供してもらえないか。

県の窓口を紹介

回答 感染症を心配される町民の方へは、「熊本県新型コロナウイルス感染症専用相談窓口」で相談されるよう案内している。町としては、町ホームページ、安心メール、広報誌等を通じて町民の皆さんへの必要な情報を提供していく。

PCR検査の拡充を

小林 発熱などコロナを疑う症状がある場合、「いつでも、誰でも、何

度でも」検査が受けられる体制をめざすべきではないか。また、入院施設や隔離施設等の十分な体制が必要ではないか。

回答 PCR検査への実施や対応については、県

新型コロナウイルス感染症について、
ていねいな情報提供を

答 町ホームページなどを通じて情報提供をしていく

の相談窓口（コールセンター）から保健所へ引き継がれ、本人の聞き取り調査から保健所が検査実施を判断されている。県内におけるPCR検査実施体制として、県（保健所）又は医師の判断により実施されている。

県では感染症受け入れ病床数は400床、宿泊療養施設は、1,430室確保している。

感染した場合の相談は

小林 感染者となった場合の療養、生活全般の相談はどこにすればいいのか。

保健所が個々に対応

回答 感染者及び濃厚接触者に対する治療・療養などの相談は、保健所が個々のケースに応じて対応される。

段ボールベット等備蓄を進めている

回答 町では、3蜜を防止するために十分なスペースを確保するとともに、避難者の受付時に発熱、咳などの体調を確認し、症状がある場合は、別に専用スペースを確保するなどの対策をおこなっていく。また、避難所の衛生環境を保つための、マスクやアルコール消毒液などを整備するとともに、段ボールによる間仕切りや段ボールベットの備蓄も進めている。

その他、少人数学級についての町の見解と、学校現場の対策についても質問した。



廣瀬 英二 議員

お買い物難民地区への移動販売について

答 実現可能であれば、地区と事業者を繋いでいきたい

お買い物難民地区への移動販売について
廣瀬 南小学校区においては、令和二年三月末で75歳以上の高齢化率が全体の校区の中で一番高い比率となっている。その中でも井口地区においては高齢化率が29・4%と町内一番の高齢者地区となっている。高齢化による自主的な免許証返納や近くにお店がない等からお買い物難民とされているが、この地区の現状をどう捉えているのか。

廣瀬 ローソン熊本菊陽バイパス店の基本方針である「地域と一緒に」なつた取り組みについては、地域共生社会の実現に向けた第一歩として町はどのように取り組むのか。

スも行っている。現在のシステム機能を活かすために無料測定会の周知を図っていく。

回答 菊陽町全体では75歳以上の後期高齢者の割合が令和二年三月末で中部小学校区や南小学校区には20%を越す地区も見受けられる。高齢者の中には自分で車を運転できないため、民間のタクシーや町が運行している乗合タクシーを利用したり、家族や知人の車で買い物をしてもらう。また、社協が行う「買い物支援サービス」等を利用され

廣瀬 健康づくりを後押しするために、体組成計で測定した血圧、筋肉量等の数値を記録する健康手帳を作成し、会員に配布する等の考えはあるか。
回答 月一回開催している体組成計による無料測定会に参加いただければ、測定結果を印刷してお渡しできる。また、スタッフが一人ひとりにあった運動方法などのアドバイ

廣瀬 新規会員紹介ポイント、体質改善レベルアップ新設の考えはあるか。
回答 「新規会員紹介ポイント」については、登録料、更新料を全額免除することで会員の増加を図っている。「レベルアップポイント」については、月一回の「無料測定会」への参加者を増やし、会員が「体カルテ」を活用した健康づくりに取り組めるよう周知に努めていく。

廣瀬 交換商品として、地元特産品等の新設は町の産業振興に繋がると思うが新設の考えはあるか。
回答 野菜の詰め合わせセット等を各価格に応じたセット内容の対応が可能であることを確認している。今後は、会員へのアンケート等の結果を踏まえ検討していく。

令和2年第2回菊陽町議会臨時会

付議事件

修正動議	議案第 47 号令和2年度菊陽町一般会計補正予算（第3号）に対する修正動議
議案第 47 号	令和2年度菊陽町一般会計補正予算（第3号）について
議案第 48 号	工事請負契約の締結について（（仮称）防災センター新築工事（工事））
議案第 49 号	工事請負契約の締結について（（仮称）防災センター新築工事（電気設備））
議案第 50 号	工事請負契約の締結について（（仮称）防災センター新築工事（機械設備））
議案第 51 号	工事請負契約の締結について（菊陽中学校体育館棟空調設備工事）

■賛否表

○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数		廣瀬	矢野	大久保	阪本	西本	那須	佐々木	中岡	北山	布田	坂本	渡辺	佐藤	甲斐	岩下	小林	福島
		賛成	反対																	
修正動議	否定	6	11	●	○	○	●	●	●	●	●	○	●	●	○	●	○	●	○	●
議案第47号	可決	11	6	○	●	●	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	●	○	●	○

結果は、可決・否決・同意・適任・採択・不採択・承認・認定・継続審査 ※報告は採決がないため削除

第2回臨時会

令和2年第2回臨時会が令和2年8月12日に開催された

議案第47号 令和2年度菊陽町一般会計補正予算(第3号)について

○一般会計補正予算に対する修正動議が提出される。

この議案についての提案理由の説明が終了すると、すぐに休憩の動議がされ本会議は暫時休憩となる。

休憩動議の理由は、今回の一般会計補正予算、5045万8千円のうち、新型コロナウイルス対策事業費として、町内全世帯へのマイバッグ配布の製作業務委託料2238万5千円、それに付随する除菌スプレー等を合わせて、合計3156万6千円が計上されており、この件に対する異議がある議員より休憩動議がなされ、委員会で協議がなされた。

の議員が修正動議を提出することとなる。内容は、町執行部提出の一般会計補正予算から前述の新型コロナウイルス対策事業費としてのマイバッグ製作業務委託料等の費用を削除するもの。本会議が再開され、議案第47号及びその修正案が同時に審議された。

《質疑》

坂本秀則議員 マイバッグ配布以外に経済対策を考えたか。

町長 マイバッグの提案理由はコロナ対策の意味も込めて、地球温暖化防止も取り組むことで提案した。

渡辺裕之議員 経済対策に関して、商工事業者や特に飲食店等の調査含め、どのような対策をとってきたのか。また、この事業は住民の大きな要望だったのか。そういったりサーチをされたか。

町長 商工会とは打ち合わせは十分やっている。エコバッグについては、

直接アンケート等はやっていない。

甲斐榮治議員 ①民生費について、扶助費の1400万円は、議会の研修費や政務活動費の一部を削減して、約700万円をコロナ対策に充ててほしいということから、この事業となったのか。②エコバッグについては、これがコロナ対策として計上されているので、今回の修正動議になっている。コロナについての資金は他に使途がないのか。

町長 ①については、議会の削減分に一般財源を加えている。②地球温暖化の関係で、一刻も早く取り組みたい。

矢野厚子議員 エコバッグの配布方法は、環境生活課長 公営住宅や戸建て住宅の方へは区長・自治会長を通じて配布、集合住宅については、引換券を郵送する。

西本友春議員 マイバッグ製作業務委託料の説明を。環境生活課長 2400円の定価の品物を作成している業者より参考見積を聴取した。1万8500世帯分で予算計上している。



マイバッグと除菌スプレー

採決の結果は、修正案への賛成6名、執行部提出案への賛成11名で修正案は否決され、執行部案が可決された。

議案第48号

工事請負契約締結について(仮称)防災センター新築工事(建築)
税込み予定価格7億2347万円に対して落札価格は7億1225万円。
落札率は98・45%

《質疑》

坂本秀則議員 施設にシャワー室と浴場等が必要ではないか。

危機管理防災課長 シャワー室は設ける予定であるが、浴室は予定していない。

渡辺裕之議員 執務室は通常どう使うのか。

危機管理防災課長 3階の執務室は、いくつかの課を移動する予定。

甲斐榮治議員 3階部分の広いスペースは間仕切りなどできるのか。議会も会議室が不足しているが、使えるのか。

危機管理防災課長 間仕切りの予定はないが、パーティションで仕切ることはある。

中岡敏博議員 渡り廊下が1つだが、十分なのか。

危機管理防災課長 スペースが限られており、1つの予定。

議案第49号

工事請負契約の締結について(仮称)防災センター新築工事(機械設備)
税込み予定価格1億5763万円に対して落札価格は1億4817万円。
落札率は94%。

《質疑》

坂本秀則議員 工期6か月の間、体育館は全く使えないのか。

施設整備課長 授業に十分配慮しながら行う。

佐々木理美子議員 空調は、競技によって風量の影響はないのか。

施設整備課長 空気の流れが全くないパネル式と通常の空調のハイブリッド方式であり影響はない。

議案第50号 行為請負契約の締結について(仮称)防災センター新築工事(機械設備)
税込み予定価格1億8777万円に対して落札価格は1億8260万円。
落札率は97・25%。

議案第51号 工事請負契約の締結について(菊陽中学校体育館棟空調整備工事)
税込み予定価格1億1704万円に対して落札価格は1億1550万円。
落札率は98・68%。



防災センター完成予想図

熊日学生音楽コンクール 合唱部門

9月5日に行われた熊日学生音楽コンクール合唱部門で菊陽中学校が3年連続5回目の熊日大賞に選ばれた。合唱部員の喜びの声を届けます。



僕は、合唱部に入って先輩と話したり相談ののってもらったりしたことにとっても思い出に残っています。合唱部の仲間と楽しい時間を過ごせました。
(三年 合澤昊之)

この三年間楽しかったことやつらかったことがたくさんあったけど、精一杯やりきることができてよかったです。コロナ禍の中、中止になったことも多かったけど、今年が一番思い出深い年になりました。
(三年 飯干真桜)

合唱部での三年間の最後の大会で熊日大賞をとれて、本当に嬉しかったです。私が一年の時の先輩方を目標とし、最後まで頑張りました。合唱部での経験を生かしていきたいです。
(三年 大石愛結)

合唱部に入って歌うことの楽しさと喜びをとっても感じました。くじけそうなきもあつたけど、先輩・後輩や先生に支えてもらいながら三年間合唱を続けることができました。菊陽中合唱部でいれたことが私にとって誇りに思っています。
(三年 岡 美鈴)

私は、この三年間でたくさん経験ができました。パートリーダーとして、メンバーをまとめていく活動を通して、成長したと思います。これから音楽を続けていきたいと思っっているので、周りの人への感謝を忘れずにいきたいです。
(三年 川上 恵)

今回のコンクールで大賞がとれてうれしかったです。私はこの三年間で学

んだことがたくさんありました。特に基礎的なことを一番学ぶことができた。コロナがあつたことでステージで歌えるありがたさを改めて実感することができました。
(三年 河北彩七)

合唱部で歌つた中でも、この前の熊日で歌つたことが一番感情がこもって気持ちよく歌えました。たぶんこれからの人生の中で、あの時のようにずっと歌えることはないと思います。菊陽中合唱部として、みんなと歌えたことに感謝です。
(三年 清澤映麻)

私は部長になり、最初は不安がありました。私が、合唱部のみんなとたくさん経験をしていくうちに、その不安も消えていきました。今までの経験がすごくいい思い出になっています。大好きな仲間と最後のステージでグランプリを受賞することができ、すごくうれしかったです。
(三年 工藤つらら)

入部してからの三年間は、本当にあつという間でした。たくさんさんの貴重な思い出、みんなで泣いたり笑ったりした時間、合唱部は私の宝物です。合唱部に出会えて幸せです。
(三年 酒井美空)

私が三年間で一番心に残っていることは、最後の熊日コンクールです。今年度はステージで歌える回数が少なかったけど、みんなが歌えてよかったです。合唱部に入って良かったなと思いました。
(三年 笹谷若菜)

この三年間で「友情」と「助け合い」

を学ぶことができました。うまく声が出ないとき、自分にイライラするときがあつたけど、同じ学年の仲間や先輩にコツを教えてもらい、上手く歌えるようになりました。三年生にとって最後のコンクールは、すごく緊張したけど、賞がとれて良かったです。今後「友情」「助け合い」を生かして頑張ります。
(三年 武田優可子)

合唱部は、未経験で入部し不安なことも多かつたけど、先輩方が優しく教えてくれて、そのおかげで全国大会にいったり、コンクールで金賞をとることができました。悔しい思いもたくさんしたけど、その分いい思い出もたくさん作ることができました。合唱部で本当に良かったです。
(三年 戸上莉彩)

私は、元々皆で合わせて歌うことは苦手でした。今年度ただ一つ行われたコンクールで、皆で熊日大賞をとれたおかげで皆で歌う喜びを知ることができました。周りの人には感謝してもきれないです。
(三年 森川初希)

最後のコンクールで熊日大賞をいただけてうれしかったです。パートリーダーという役割をもらい、心配でしたが、先輩や友達の手伝いもあり、すごく充実した三年間でした。
(三年 吉村葉那)

1、2年生の喜びの声は
次号で掲載いたします。

担当：矢野 厚子



結婚50年に感謝

馬場楠 上村 幸男さんご夫婦

爽りの秋、、、農家の苦勞が笑顔に変わる季節です。そのような中で先日、菊陽町、熊日新聞社より結婚50年の歩みを事業として祝福、表彰していただき、町議会の皆様にも感謝申し上げます。

私たちは、昭和45年3月に結婚式、翌日には大阪万博、日本の未来に期待と夢を抱き、万の神に手を合わせての新たな人生のスタートでした。

それからは上り坂、下り坂、まさかの坂で多くの人に助けられ、支えられてありがたさを実感した50年でした。

特に、親となり2男1女に恵まれ、今ではそれぞれが何の心配事もなく一番うれしく思います。

そのうえ、大好きな菊陽で大好きな百姓ができて50年。感無量です。

中でも、トウモロコシと人参の産地づくり、タバコの共同作業、機械利用組合、甘薯のフリー苗導入、農産物市場づくり等、仲間たちが集まることで共同の心が芽生え、行政の支援もあり「明日の農業」に夢が続きました。故に、共同の心が育てば「夢実現する」ということを共に学びました。

また平成4年には、アメリカ国務省から招待を受け、カルチャーショックと同時に輸出政策や農家の所得補償、町をあげての作物づくり等、我が国をはるかに超えた「産・学・官」の政策は私の人生の大きな糧となりました。

そんな私でしたので、妻・母には大変負担をかけ申し訳なく思っていますが、大変感謝しております。

これからは仲間たちとエゴマ油ちとれの生産とその機能性を探究してまいります。

最後に「食と農は命の基」です。これからも「農家に関心高まる事」を願っています。

※今年度は63組の皆様が金婚式をむかえられました。



取材担当 福島 知雄

表紙の紹介



熊日学生音楽コンクール合唱部門で3年連続グランプリの菊陽中の皆さん

編集後記

佐々木 理美子

9月の台風10号の襲来で皆さまも大変ご不安になられたと思います。菊陽町では大きな被害もなく、町民の皆さまも安心されたのではないのでしょうか。今回も新型コロナウイルス感染症の影響によって各種行事の中止等が相次ぎ思う様に広報活動ができませんでした。

これからも大切な議案内容や議会活動ができるだけ「わかりやすく」お伝えするため、広報委員一人ひとりが知恵を出し合い、作成してまいります。今後毎日々、努力していきたいと考えております。皆様のご意見をお待ちしております。



みんなの議会 傍聴は、お気軽に
議会からのお願い

議会だより取材のため、腕章を着用した議員が写真撮影に伺うことがありますが、ご理解とご協力をお願い致します。

発行責任者

議長 上田 茂政
副委員長 西本 友春
委員 福島 知雄
委員 佐々木理美子
委員 大久保 輝
委員 矢野 厚子
委員 廣瀬 英一

この議会だよりは再生紙を使っています。